

# コミュニティ・スクール通信@京都 2025

## 地域社会で子どもたちを豊かに育むために

～地域・家庭・学校園がつながり支え合う、新しい公共の実現を目指して～

本市では、全ての学校園に学校運営協議会を設置し、地域・家庭・学校園それぞれの適切な役割分担のもと、どのような子どもを育てていくか、そのために何ができるかを熟議し、学校教育活動や地域学校協働活動において様々な取組を展開していただいております。

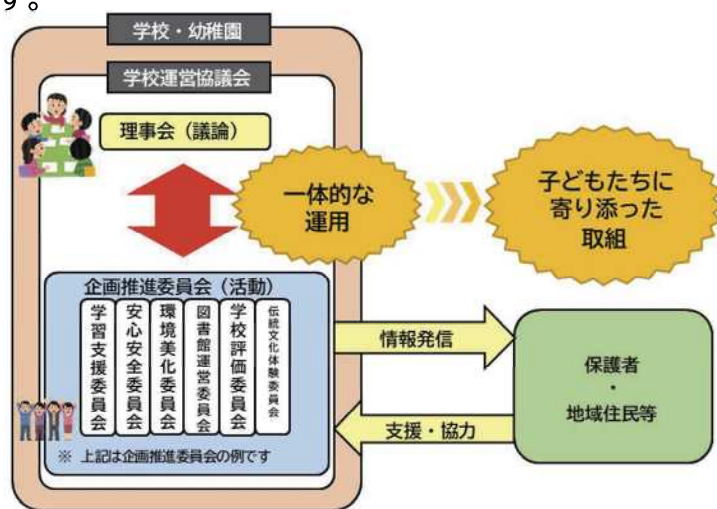
小・中学校においては、乳幼児期における遊びを通した学びを土台として、9年間の学びや育ちが連続性のあるものになるよう、小中合同学校運営協議会の設置も推進いただいております。また、高校や総合支援学校においては、各校が目指す教育目標等の実現に向け、地域の方のみならず、各分野の有識者や関係団体の方々にも参画いただき活動いただいております。

将来の予測が困難な時代に、子どもたちにどのように育ってほしいのか、将来の地域や社会の担い手・創り手としてどのような力を育てたいのか、まずは地域・家庭・学校園が一体となって「地域で育てたい子ども像」を考え、議論することから活動は始まります。

その土台となるのは、地域・家庭・学校園のそれぞれの関わりから見える子どもたちの姿の共有です。その際、学校運営協議会による授業見学や子どもたちの意見を聴く機会を併せて設けることが、「この地域の子どもたちの良さはどんなところか」「子どもたちはどんなところに困りを感じるのか」「この地域の子どもたちにはどんな活動が必要か」などのイメージの共有に役立ちます。

また、取組を展開するうえでは、地域にお住まいの方々を広く巻き込んだり、地域の企業や大学等とも連携したりすることが、持続可能な学校運営協議会の運営、ひいては地域全体の教育力の向上、地域コミュニティの活性化につながります。

すべての大人が子育てに自分事として参画し、地域・家庭・学校園が連携・協働して、一人一人の子どもの可能性を信じ、声に耳を傾け、地域全体で子どもたちの学びと育ちに責任を持つことが、子どもたちが不確実性の時代を生き抜いていく力を培うとともに、松井市長が掲げる「すべての人に『居場所』と『出番』がある『突き抜ける世界都市 京都』」の実現にも資すると考えています。



お知らせ（令和7年度の新たな取組）

～魅力ある地域学校協働活動の推進のために～

「京都方式の学校運営協議会」の新たな可能性を検証します！！

地域と学校をつなぐ「地域学校協働活動推進員」を、すべての行政区に概ね小学校1校ずつ試行的に配置することで、「京都方式の学校運営協議会（議論する「理事会」と協働活動する「企画推進委員会」）」の更なる活動の充実や学校施設を拠点とした地域の方々の出番と居場所づくりの実現に向けた検証を行います。

# 地域社会で子どもを育む実践の輪が広がっています

## 【東山泉小中学校】

### ～子どもたちの提案による地域学校協働活動～

近年、青少年や学生等による薬物の使用や薬物乱用の低年齢化が懸念される中、東山泉小中学校の児童生徒会から『薬物乱用防止キャンペーン』に取り組みたい」との声があがりました。このことが学校運営協議会理事会で話題に上ったことをきっかけに、企画推進委員会（地域連携部）と東山少年補導委員会、東山警察署、薬物乱用防止指導員の皆様に協力いただき、京阪電鉄「七条駅」や「東福寺駅」周辺において啓発活動を行いました。

当日は、学校運営協議会関係者をはじめとする地域の皆様も応援に駆け付け、子どもたちと一緒に汗を流しました。

#### 【参考ポイント】

「『子どもたちの声』を積極的に発信しています」

理事会における学校からの報告の場面では、日頃の教育活動だけでなく、「子どもたちが何に困っているのか」

「どのようなことを求めているのか」等、子どもたちの声を積極的に発信することで、子どもたちの新たな視点による協働活動の実現につなげることができました。



駅前での啓発活動

## 【美豆小学校】

### ～はぐくみネットワーク実行委員会との連携～

子どもたちにとって、様々な大人に関わり多様な考え方に触れることは、とても貴重な経験です。美豆小学校では、かねてより子どもたちと地域の方が関わる機会を模索していたところ、学校運営協議会関係者から、「子どもたちの現状をもっと知りたい」との声が上がり、道徳の授業に地域の方が参加することになりました。子どもたちのグループに地域の方が2～3名入って意見交流も行いました。子どもたちは、地域の方の意見をしっかり受け止めて考えを深めることができました。

#### 【参考ポイント】

「様々な地域団体との連携が大切です」

地域の方と関わるができる貴重な機会であるため、各グループには地域の方が複数参加いただけるように、学校運営協議会から地域に対して参加者を募りました。さらに、様々な地域団体等で組織される伏見西支部はぐくみネットワーク実行委員会※の協力のもと、広く伏見西支部にお住いの地域の方からも参加者を募ることができました。



地域の方との交流

※はぐくみネットワーク実行委員会とは

13の行政区・地域において組織されており、京都はぐくみ憲章の理念の下、ふれあいまつり等のイベントでの啓発活動や研修会、中学生とのふれあいトークなど、地域に根差した様々な活動を展開しています。

# 令和6年度 コミュニティ・スクール研修会

「第1回コミュニティ・スクール研修会（令和6年9月動画配信）」及び「第2回コミュニティ・スクール研修会（令和7年1月）」の内容について、以下の二次元コードより閲覧いただけます。  
（本動画は、本市の学校運営協議会の理事・企画推進委員向け研修資料であるため、限定配信としています。）

## <第1回コミュニティ・スクール研修会（動画配信）>

### 「子どもも教師もいきいきと笑顔あふれる学校づくりのために」

地域・家庭・学校園が一丸となって「学校における働き方改革」を進めることは、教職員が、いきいきと子どもと向き合うためのものであり、子どもたちへの更なる教育の充実につながる大切な取組です。

二次元  
コード  
未掲載

（教育長メッセージ）

二次元  
コード  
未掲載

（説明動画）

### 「地域の子どもは地域で育てる ～地域学校協働活動の実現に向けて～」

学校運営協議会を通して、地域・家庭・学校園が連携協働しながら様々な課題の解決に向けて議論し、「役割分担」のもと、それぞれが自らの役割に責任を持って主体的に取り組むことで、子どもの学びや育ちをより効果的に進められます。

二次元  
コード  
未掲載

（説明動画）

## <第2回コミュニティ・スクール研修会>

### 「小中合同学校運営協議会の意義と子どもの発達段階を踏まえた地域学校協働活動」

義務教育9年間の子どもたちの学びと育ちについて地域・家庭・学校園が共通理解し、教育活動を地域ぐるみで実施するため、小中合同の学校運営協議会の設置・運営が有効です。また、地域と学校園による協働活動においては、「地域が子どもたちに何かをしてあげる」だけでなく、「子どもたちが地域の一員として地域活動に参加する」等、子どもたちの発達段階も踏まえた関わり方が大切です。



二次元  
コード  
未掲載

（説明動画）

### 意見交換会を開催しました

昨年度に引き続き同じ行政区の学校関係者及び地域の参加者でグループを作り各学校運営協議会での取り組みや課題を共有のうえ話し合いを行いました。



# 学校運営協議会及び学校評価に関する検証委員会

本市では、学識経験者や保護者、市民公募委員などの外部委員が第三者的な視点で検証する「学校運営協議会及び学校評価に関する検証委員会」を平成19年度から設置し、より良い教育実践に向けて助言をいただくなど、取組の改善につなげています。

## 主な御意見等

- ・校長が先頭に立って、学校を引っ張っている様子がよく見えた。働き方改革についてもそれぞれの課題意識を持って取り組んでいる。
- ・学校運営協議会で、各学校園のこののみならず、幼保小・小中等の連携や地域全体で子どもたちを育てる意識を持ってほしい。
- ・地域には学校園や地域のことを考え、一生懸命活動してくれる人材がまだまだいるはずなので、ぜひ地域を信頼し、活用してほしい。



学校訪問（左：祥豊小学校 右：大淀中学校）



検証委員会（会議）

## 文部科学大臣表彰（受賞された学校運営協議会のみなさま）

### 上鳥羽小学校運営協議会



「農育」の様子

「地域の子どもは地域で育てる」の理念の下、学校運営協議会発足以前から子どもたちを見守り、支援する取組を行ってきた上鳥羽の地域の特色を生かし、学び部会・心と体部会・安全部会に分かれて活動しています。

生活科と総合的な学習の時間を活用し、全学年が学校の敷地内に畑を作り、地域の方と上鳥羽の特産品でもある九条ねぎや水菜、金時人参などを一年かけて育てる「農育」を行っています。育てる楽しさや難しさ、収穫したものをいただく喜びを地域の人とともに味わい、地域を大切にす

### 西ノ京中学校運営協議会



「道徳授業」の様子

地域・家庭・学校が一体となってより良い教育の実現を目指し、「出来ることから一歩ずつ」を合言葉に、地域力を生かした協働活動を行っています。

卒業生へのインタビューを基にした自作教材を活用した道徳の授業に、地域の方も参加いただき、様々な年代の方との意見交流を行っています。また、学校だけでなく地域の困りごとでもある野良猫被害について、医療衛生センターにも協力をいただき、地域と学校が協働して対策に乗り出す等、環境改善を図っています。

## 第76回 教育功労者表彰（受賞された学校運営協議会のみなさま）

桂坂小学校運営協議会、近衛中学校運営協議会、塔南高等学校運営協議会

※教育功労者表彰

本市教育委員会では、昭和24年以来、本市の教育、学術及び文化の振興発展に貢献された個人・団体に対し、教育功労者表彰を行っています。

おめでとうございます！

京都市教育委員会事務局 生涯学習部 学校地域協働推進担当

〒604-8064 京都市中京区富小路通六角下る骨屋之町 549

電話：075-251-0456 FAX：075-251-0449

URL：<http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000038884.html>

掲載している写真は、令和6年度またはそれ以前のものです。  
本文や図には見やすいユニバーサルフォントを採用しています。

